今号のTOPICS

- ■「第17回自動認識総合展 大阪|開催
- ■「第22回自動認識システム大賞|募集のご案内
- 2020年度「自動認識総合展」出展のご案内
- 「2020年度自動認識技術者資格認定講習・試験」のご案内
- 2020年度 協会スケジュールのご案内

「第17回自動認識総合展 大阪」 開催 ―





当協会では、2020年2月20日(木)~21(金)の2日間、関西で唯一の自動認識機器、ソリューションの専門展示会であ る「自動認識総合展 大阪」 を開催した。 第17回となる今回は、25社・団体、57小間(昨年比5小間増) で出展各社の先端 ソリューションを展示いただくとともに、本年はテーマ展示として「未来をつなぐAUTO-ID -自動認識で変わる未来-」を 実施し、自動認識技術の新たな活用ソリューションをシーン別に紹介した。また併せて「自動認識セミナー大阪」も開催した。 開催にあたり主催者として、新型コロナウイルス感染症予防対策を会場のマイドームおおさかと連携し、実施した。

催事全体を通じて、ご来場者の皆様に熱心なご見学をいただき、各社説明スタッフとの活発なコミュニケーションも随 所で見られ、自動認識技術の活用で多くのイノベーションを作り出すきっかけをご提供することができた。

■ 第17回自動認識総合展 大阪

2月20日、21日の2日間マイドームおおさか1階展示会場 にて開催した。

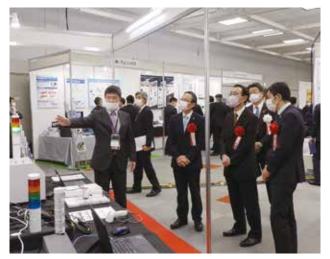
2月20日9時45分より開会式が行われ、まず主催者とし て当協会代表理事会長 池田 隆之より開会の挨拶、続い て、ご来賓を代表して経済産業省 近畿経済産業局産業 部長 西野 聡様よりご祝辞を賜った。

その後、ご来賓、主催者によるテープカットにて第17回自 動認識総合展大阪が開会した。

2日間での来場者数は、初日1,311名、2日目1,256名 会期中の総来場者数は2,567名となった。



ご来賓挨拶: 経済産業省 近畿経済産業局 産業部長 西野 聡 様





ご視察いただくご来賓の方々



展示会受付



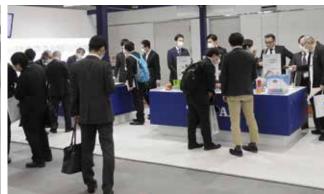
大阪市経済戦略局様展示

■ 展示会場内









熱心にご見学いただくご来場者の方々









テーマ展示 「未来をつなぐ AUTO-ID - 自動認識で変わる未来 -」

■ 自動認識セミナー・大阪

「第17回自動認識総合展 大阪」の併催事業として「自動認識セミナー大阪」を開催した。

自動認識の最新動向、最新事例を発信する本セミナーでは、コンビニ電子タグの実証実験のその後の結果報告や医 療現場や生産・物流現場での自動認識技術の活用事例や今年度の自動認識システム大賞を受賞したシステムの紹介 など7セッション15講座を開催した。



基調講演



セミナー





RFID実証実験セミナーパネルディスカッション

各セッションと講演内容

- チュートリアル 「自動認識の基礎講座」
- 基調講演

「経済産業省のイノベーション関連政策と 近畿経済産業局の取り組み」

- 医療分野での自動認識技術の活用事例
 - ・AMDD RFIDの活用で医療機器流通の未来を拓く
 - ・自動認識技術による医療トレーサビリティの確立
- 第21回自動認識システム大賞 受賞企業講演
 - ・バーコードと信号灯を活用した製造現場の データ無線収集システム
 - ・HACCP対応、業界初のIoTクラウドシステム
 - ・スペシャリティ医薬品の流通管理ソリューション
- RFID実証実験「スマートサプライチェーンの 実現に向けた取組み」
 - ・サプライチェーンのスマート化に向けた 経済産業省の取組について
 - ・国内消費財サプライチェーンの効率化の研究開発
 - ・パネルディスカッション

RFIDを活用した医療機器・医療材料管理

- ・モノと情報の連携による新たな 地平・医療機器トレーサビリティデータバンクの挑戦2
- ・自動認識技術を用いた院内物流管理の取り組み
- 物流における自動認識技術の活用事例
 - ・UHF帯 RFIDの金属製容器適用化事例 -2019年度ロジステック大賞 -
 - ・次世代型物流センターにおける自動認識技術の 導入事例
 - ・RFIDを利用した個体管理でレンタル建物部材の 安心と安全の価値向上へ



第22回自動認識システム大賞のご案内











「第22回自動認識システム大賞」





作品募集









「第22回自動認識システム大賞」を募集しております。

この制度は、先進的かつその効果が極めて顕著な

優れた自動認識関連の技術やシステムを表彰するものです。



多数のご応募をお待ちしております。









自動認識システム大賞 応募要領

■賞の種類

大 賞	1点 (賞状、賞金30万円)			
優秀賞	2点(賞状、賞金10万円)			
特別賞*	1点 (賞状、副賞)			
フジサンケイ ビジネスアイ賞	1点 (賞状、副賞)			

- ※この賞は、自動認識システム大賞応募書類作成要領の7項(申請の詳細)にて、 秀でた項目の応募作品があれば対象に致します。
- ※表彰式における表彰対象は、応募作品1点につき、最大3社・団体までと致します。

■墓集対象

自動認識に関するシステム、あるいは技術で国内にて実用に供 しているもの、または実用の目途が立っているものを対象とし、 日本国内の企業、団体、個人を募集対象と致します。

- ※過去に、受賞履歴がある申請については、申請書の6.概要に受賞履歴を記し、 前回申請作品との差を記述願います。
- ※国外で構築されたシステムの申請については、国内での導入実績があるものを 対象と致します。

■応募条件

受賞後は当協会が設定したセミナー等で、プレゼンテーションを していただく事と、当協会が出版、寄稿等に使用させて頂く事を 条件と致します。

■スケジュール

応募締切: 2020年5月29日(金)

審 査: 予選審査及び表彰審査を行います。 予選審査で優良作品(8~10点を予定)に、選定 された場合は、表彰審査委員会において応募者に よるプレゼンテーションをお願い致します。

(※但し、旅費、交通費は自己負担願います)

※詳細は、予選審査会終了後に、対象者にご案内致します。

結果発表: 2020年7月31日 (予定) に結果を発表し、広く内外に

広報致します。

表 彰: 2020年9月16日 (水) (予定)

都内ホテルにて行います。

作品の発表: 2020年9月16日 (水) (予定) 表彰式実施会場内にて、受賞者によるプレゼンテ ーションを行って頂きます。また、受賞作品の内容

はパネル化して、展示実施予定です。

■応募方法

指定フォーマットに沿って申込書を作成し、容量が5MB以下の場合は下記へE-Mail で、それ以上はCD-Rで送付下さい。

送付先:

〒101-0032 東京都干代田区岩本町1-9-5 FKビル7階 (一社)日本自動認識システム協会 システム大賞 事務局 担当者宛

E-Mailでの作品送り先及びお問合せ:

✓ system-award2020@jaisa.or.jp

■ご参考

過去の受賞作品は、当協会HPに掲載しております。ご覧下さい。 https://www.jaisa.jp/award/history.html

■お問合せ先

(一社) 日本自動認識システム協会 システム大賞 事務局 TEL.03-5825-6651

www.jaisa.or.jp

2020年度自動認識総合展のご案内

関西唯一の自動認識機器、ソリューションの専門展示会

AUTOID & COMMUN > CATION EXPO 第18回自動認識総合

2020.12.1 2 - 2 to 10:00 マイドームおおさか 1F展示場

同時開催: Spice 自動認識セミナー 大阪

AUTOID & COMMUN > CATION EXPO 第22回自動認識総合

2021.2.17^W_E-19^F_{17:00}

東京ビッグサイト 西4ホール

同時開催: Space 自動認識セミナー

2020年度自動認識技術者 資格認定講習・試験のご案内

		第40回基本技術者 資格認定講習·試験	第41回基本技術者 資格認定講習·試験	第42回基本技術者 資格認定講習·試験	第43回基本技術者 資格認定講習·試験	
	日 程	6月26日 (金) 6月27日 (土)	9月11日 (金) 9月12日 (土)	10月23日 (金) 10月24日 (土)	12月11日 (金) 12月12日 (土)	
	募集人数	150名	60名	150名	30名	
	募集期間	5月25日 (月)~ 6月12日 (金)	8月 3日(月)~ 8月28日(金)	9月28日 (火)~ 10月12日 (水)	11月 9日(月)~ 11月27日(金)	
	会場	早稲田大学 理工キャンパス (東京都 新宿区)	マイドームおおさか 会議室 (大阪市 中央区)	早稲田大学 理エキャンパス (東京都 新宿区)	博多アーバンスクエア (福岡市 博多区)	
	受験対象者	新入社員・中堅社員・学生・一般社会人など、自動認識技術に関する基本知識を修得したい方。 自動認識技術に携わる企業の社員(社員研修として利用、または知識・実力の確認のために)。				
<具体的に、こんな方にお勧め!> ■ 自動認識業界や自動認識システムを利用している企業への就職を目指す学生 ■ 新入社員、中堅社員等の基礎研修や自己啓発(主に営業部門・管理部門の方) ■ 専門技術者資格取得を目指す方の研修や自己啓発(主に技術部門・開発部門の方) ■ 自動認識システムや機器の管理者・ユーザー。自動認識システムの導入を検討中の方。 					8門の方) 開発部門の方)	
	受講・受験料①当協会会員企業に所属されている方30,000円 (テキスト不要の場合24,000円)②非会員企業に所属されている方50,000円 (テキスト不要の場合44,000円)③学生の方15,000円④講習を受講せずに試験のみ受験される方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					

資格試験名称	第15回 RFID専門技術者資格認定講習・試験		
日 程	2021年3月4日(木)、5日(金)、6日(土)[講習日] 2021年3月13日(土)[試験日]		
募集人数	30名		
募集期間	2021年2月1日(月) ~ 2月22日(月)		
会 場	一般社団法人日本自動認識システム協会 (東京都 千代田区)		
受験対象者	者 基本技術者資格認定者で、RFIDについてより専門的な知識の修得を目指す方。 ※専門技術者資格の受験は、基本技術者の資格を保有している方が対象となります		
	<具体的に、こんな方にお勧め!>		
	■ RFID技術に関する知識をより深めたい方の研修や自己啓発(部門を問わず)		
	■ RFID技術に専門に携わる方の研修や自己啓発 (主に技術部門・開発部門の方)		
	■ RFID技術を用いたシステム構築を目指す方の研修や自己啓発(部門を問わず)		
	■ RFID技術に専門に携わる方の研修や自己啓発 (主に技術部門・開発部門の方) ■ RFID技術を用いたシステム構築を目指す方の研修や自己啓発 (部門を問わず)		
受講·受験料	①当協会会員企業に所属されている方 40,000円		
	②非会員企業に所属されている方		
	③直前回 (第14回) の受講者で今回は受験のみの方 20,000円 (1回限り)		

2020年度 協会スケジュールのご案内			
自動認識の基礎セミナー	4月22日 (水)	(一社)日本自動認識システム協会 会議室	
第10期 定時社員総会・懇親会	5月20日 (水)	品川プリンスホテル	
第22回 自動認識システム大賞	応募締切 5月29日(金)	7月31日結果発表 (予定) ※9月に表彰式を予定	
自動認識の基礎セミナー	6月11日 (木)	(一社)日本自動認識システム協会 会議室	
第40回 自動認識基本技術者資格認定講習・試験	6月26日(金)、27日(土)	早稲田大学理工キャンパス	
第41回 自動認識基本技術者資格認定講習・試験	9月11日(金)、12日(土)	マイドームおおさか	
自動認識の基礎セミナー	10月16日 (金)	(一社)日本自動認識システム協会 会議室	
第42回 自動認識基本技術者資格認定講習・試験	10月23日(金)、24日(土)	早稲田大学理工キャンパス	
第17回 自動認識総合展 大阪	12月1日(火)、2日(水)	マイドームおおさか	
第43回 自動認識基本技術者資格認定講習・試験	12月11日(金)、12日(土)	アーバンスクエア福岡	
自動認識の基礎セミナー	12月15日 (火)	(一社)日本自動認識システム協会 会議室	
新春賀詞交歓会	2021年 1月14日(木)	品川プリンスホテル	
第22回 自動認識総合展	2021年 2月17日(水)~19日(金)	東京ビッグサイト 西ホール	
第14回 RFID專門技術者資格認定講習	2021年 3月4日(木)~6日(土)	(一社)日本自動認識システム協会 会議室	
第14回 RFID專門技術者資格認定試験	2021年 3月13日 (土)	(一社)日本自動認識システム協会 会議室	



920MHz帯RFID無線局申請ガイドライン発行のお知らせ

当協会が自主事業として取り組んでおりました『RFID 構内無線局 (1W) の構外利用に関する法制度化』が 完了しUHF 帯 RFID に陸上移動局が制定された。これにより920MHz 帯パッシブ系電子タグシステムが更に使い易く、運用シーンが大きく拡がることになります。

従来、RFID構内無線局は、許可された構内のみでの使用に限定されており、例え自社の工場敷地内であっても許可された構内から外に持ち出すことは法令上制限がありました。しかしながら、昨今のRFIDの普及に伴い、構内のみではなく様々な場所での利用が要求されてきた事から、構内無線局相当の機種を構外でも利用することが出来る新たな局種の制定を目指し、総務省をはじめ関係機関と調整・検討を実施してきた結果、2019年3月27日に新たな局種として「陸上移動局」が公布・施行され、制度化が完了しました。

今般、その陸上移動局を含め、UHF帯RFIDの無線局申請に関する手続き方法に関しガイドラインとして取り 纏めましたのでご案内致します。

◆ 920MHz帯 RFID 無線局申請ガイドライン Ver1.0 (令和元年12月発行) こちらからご確認ください ⇒ https://www.jaisa.or.jp/pdfs/191227/001.pdf

自動認識システム導入事例集のご紹介

『自動認識システム導入事例集』は、自動認識市場の発展に寄与することを目的として、当協会のシステム部会が企画・推進する取組みで、当協会会員企業が導入した「自動認識技術を活用したシステム事例」を会員各企業の協力のもと収集させて頂き、自動認識技術の用途、利用方法、導入効果などの各種情報を広く一般に公開しています。

導入事例をカテゴリー(業種・用途・利用場所・導入目的・主要技術)別に検索出来るようになっておりますので、自動認識システムを提案される企業、また自動認識システムの導入を検討されようとしているユーザー企業様にとってお役に立てる内容となっております。是非、ご活用下さい。

◆ 自動認識システム導入事例集: https://www.jaisa.or.jp/usecase/

事務局 だより

新型コロナウィルス感染症の 影響で協会の部会等の協会活 動も中止や延期などの対応を させていただいております。情 報交流の機会が失われること

は大変残念な状況です。会員の皆様にはご迷惑をお かけいたしますがご理解を賜りますようお願い申し上げ ます。

本号紹介の通り、2月には感染症対策を実施の上、「第17回自動認識総合展 大阪」を開催させていただきました。例年同様多くの方がご来場され、熱心に展示をご覧いただきました。展示各社からは多くのお問

い合わせをいただいたとお聞きしております。事務局としても「自動認識技術」の唯一の総合展としての役割を果たせたと安堵しております。

来年度は東京オリンピック、パラリンピックの影響で「自動認識総合展」は変則的な開催日程となりますが、 会員各社におかれましては自社製品アピールの場として是非ご活用をお願い申し上げます。

